



【学校教育目標】「人間性豊かな心を持ち 実践力のある生徒の育成」  
— 気付き、生かす —

# 若松中だより

千葉市立若松中学校  
校報  
第 40 号  
令和 2年11月27日

## 1 年校外学習を終えて③

校長 古市 直彦

1年生の校外学習が終わって2週間たちました。第3回定期テストも終わり、今は少し落ち着いて普段の学校生活に臨むことができる時期です。

先日、1学年の先生方に、校外学習後に生徒の様子に何か変化があったか、最近の様子を聞いてみました。すると、「時計をみる人が増えた。」「話を聞くときの姿勢の良い人や、きちんと聞ける人が増えてきた。」「これまでは、一部の係だけが指示を出していたが、声を掛けあえる雰囲気全体に広がっていった。」とのことでした。

校外学習実行委員長を務めてくれた、\_\_\_\_君にも、1年生の皆さんに右のようなメッセージをもらうこともできました。

「つなげていこう！」

この気持ちは、1学年生徒の一人一人に確実に伝わっているようです。

改めて皆さん、校外学習お疲れ様でした。それぞれの係の役目、果たせたでしょうか。もしできたという人がいたら、それは素晴らしいことだと思いますし、これからも続けてほしいと思います。できなかった人がいるのなら、それはなぜできなかったか考えてみて下さい。そうすれば、今後に生かせると思います。

この機会で得たものは、ここにとどめず、これからにつなげていきましょう！

(実行委員長 \_\_\_\_\_ 1-2)



1 組



2 組



3 組



4 組



5 組



6 組



8 組

写真提供：坂東写真工房様

校報「若松中だより 第40号」をお届けします。本校では、皆様のご意見やご感想を広く募集しております。お気づきの点等ございましたら、下記までご連絡ください。

( 千葉市立若松中学校 校長：古市 直彦  
☎043-232-6125 )